

税務課からの お知らせ

税務課のご案内(市役所1階 ☎ 3111)	
●所得申告・諸税・証明は	市民税係(内線 161・162)
●土地・家屋・償却資産は	資産税係(内線 164・165)
●納税・口座振替は	収税係(内線 163・166)

納期限内納税にご協力をお願いします

市税を滞納されますと、市の事業やサービスを実施していく上で大きな障害となります。

12月は年末収納強化月間として、未納者には税務課職員が勤務先へ出向いたり、昼間留守のお宅へは夜間、徴集に伺ったりして、納税をお願いします。

納め忘れがないかどうか、もう一度、納付書や口座の残額をご確認ください。

納期限内の納税に一層のご協力をお願いいたします。

家屋を壊した方は 届け出をお願いします

平成19年度の固定資産税は、平成19年1月1日現在(賦課期日)の所有者に課税されます。今年中に家屋を取り壊し、そのことをまだ届け出ていない方は、届け出をお願いします。

届け出がないと来年以降、壊した家屋の分の税金も含んだ固定資産税の納税通知書が送られることもあります。

届け出は電話でかまいません。お早めにご連絡ください。

農業所得の 申告方法が変わります

農業所得は、収入金額から必要経費を差し引いて計算する「収支計算」が原則です。

平成18年分の農業所得の申告(平成19年2月～3月に申告するもの)からは、従来の「経費目安割合方式」が廃止されてすべての農家が「収支計算」による申告になります。(ただし、収穫した農作物の販売がなく、自家消費および贈答のみであれば、「全量家事消費」の申告をしていただきます。)

収支計算に移行すると農家の方で自身が実際の収入・支出の把握をしなければなりません。そのため平成18年1月以降の領収書等を保存し記帳をしておいてください。

市では、「収支計算」の定着を図るため、12月5日から市内10地区で相談会を開催します。対象の方で、出席希望の方へは出席依頼通知書を発送していますのでご覧の上、忘れずに出席してください。

★農業所得の「収支計算」とは？
 実際の総収入金額から実際の必要経費を差し引いて所得を計算する方法です。

【収支計算の算式】

総収入金額	－	必要経費	=	所得金額
--------------	----------	-------------	----------	-------------

飯山市を震度6強の地震が襲ったら・・・

災害時を想定した図上シミュレーション訓練を実施

総務省消防庁・消防科学総合センター・飯山市が主催する、災害時を想定した図上シミュレーション訓練が10月27日、市役所で行われました。

この訓練には、市役所の他、長野県、飯山警察署、岳北消防本部、消防団も参加。信濃川断層帯を震源とした地震が発生した場合に市内で想定されるさまざまな被害等、関係機関が互いに連携をとり合いながらどう対応をするかなどの訓練が行われました。

訓練では地震に伴う家屋の倒壊、道路・橋の損壊、火災発生、水道管の破裂などの被害を次々と伝えていく消防庁などのコントローラー側と、対策本部を設置し、伝えられたこれらの状況に対応していく市や消防などプレーヤー側に分かれ実施。市民役のコントローラーから伝えられる、さまざまな被害に対し対応をしたり、記者会見を行うなど、会場は訓練とは思えないほどの緊迫感に包まれていました。



△各関係機関同士は、無線や電話を使って連絡を取り合う



ふせん

上町区は「災害図上訓練DIG」に参加

10月28日には、今年3月に自主防災組織が結成された上町区の皆さんによる「災害図上訓練DIG」が行われました。

これは大きな地図の上に透明なシートをかぶせ、災害が起きたときの事を想像し、避難所や避難ルート、災害時要援護者の有無などをペンで書き込んだり付箋を貼ったりしながら、参加者で議論を行うものです。書き込みが終わると次は、具体的な被害想定について、その地域に起こり得る被害状況をイメージする訓練なども行われました。

日頃の訓練は繰り返し行うことが重要。回数を重ね、より深く物事を追求していく力を養い、実際の場面でも役立てたいものです。

市では3月に、職員の図上訓練を行ったり、職員防災マニュアルを作成し、災害時に迅速に対応できるよう体制づくりを努めています。

市民の皆さんも、普段から家族や地域で訓練、話し合いなどを行い、いざという時に自分や家族、近所で助け合えるような訓練をしていただくようお願いいたします。

千曲川等について国と市町村長による活発な意見交換

「長野県治水事業整備促進意見交換会」開催

10月25日、斑尾高原ホテルにおいて、北陸直轄河川治水期成同盟会連合会第3回長野県治水事業整備促進意見交換会が開催されました。

この意見交換会には国土交通省河川局関治水課長、北陸地方整備局 原河川部長ら幹部と、千曲川・犀川沿いの各市町村長が出席し、千曲川・犀川に関する提言や意見交換が行われました。

石田市長始め、各市町村長から避難勧告等に関する情報提供、上境から旧中里村間の千曲川の国直轄河川への編入要望、西大滝ダムの影響等について多くの意見が出され、出席した各幹部の方々には、浸水被害の防止や河川利用等各項目について真摯に受け止められました。

本市では、これからも国や県と連携を密にし、安心・安全で住みやすい地域づくりをしていきたいと考えています。

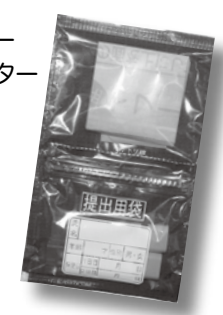


△貴重な意見交換の場となった意見交換会。予定時間を超える活発な議論が行われました。

「大陽がん検診」お申し込みの皆さん 容器回収にご協力をお願いします

検診をお申し込みいただいた方で、まだお手元に未開封の容器が有りましたら、下記の期限までに返却をお願いします。

- 期限…平成18年12月8日(金)
- 返却場所
 - ◇市役所保健福祉課
 - ◇飯山市保健センター
 - ◇各地区活性化センター
- その他
 - 開封済みのものは受け取れません
- お問い合わせ
 - 保健福祉課健康増進係 ☎ 3111 内線 182



来年度誕生する新高校

校名は「長野県飯山高等学校」

来年度に飯山照丘高校と南高校が、また平成20年台半ばには北高校が統合した新しい高校が誕生します。

その新高校の校名の選定については、7月より公募が行われ、8月からは校名等選定委員会において校名応募総数239通の中から、地域の皆さんの意見を伺いながら慎重に検討が行われてきました。

そして10月5日、同委員会で、地域に根ざした親しみやすい名前という理由から、新高校名が次のとおり決まりました。

全会一致で決定しました。

◇新高校名
ながのけんいやまこうがっこう
長野県飯山高等学校

◇選定の理由
飯山照丘高校・飯山南高校・飯山北高校の3校の統合校の校名として分かりやすく、地域に根ざした高校名としてふさわしく、親しみやすい。

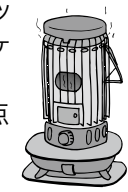
新高校の最新情報は、ホームページ http://www.nagano-c.ed.jp/iiyama/index.htm でご覧いただけます。

油漏れにご注意を！ 灯油タンクの点検をお願いします

灯油の地下タンクやホームタンクを使用している方は、亀裂や漏れがないか点検をお願いします。特に地下タンクからの油漏れ事故は、発生源を特定することが難しく、対応にも時間がかかってしまいます。

もし、油漏れ事故を起こしてしまいますと、オイルマットの購入費などの費用は全て原因者の負担になります。また、漏れた油をオイルマットで吸い取る作業を、長ければ3ヶ月以上行ってしまうことになります。

事故予防のためにも日頃の自主点検を心がけて頂くようお願いします。



万が一、油漏れを起こしてしまったときは、速やかに下記までご連絡ください。

- ◇飯山消防署 ☎ 0119
- ◇市役所生活環境室 ☎ 3111